

ジンバブエ（2025年度）

- [国・地域別情報トップページへ](#)
- [各国・地域情勢](#)
- [在ジンバブエ日本国大使館](#)

1. 2024年度日本語教育機関調査結果
2. 日本語教育の実施状況
3. 教育制度と外国語教育
4. 学習環境
5. 教師
6. 教師会
7. 日本語教師派遣情報
8. シラバス・ガイドライン
9. 評価・試験

1.2024年度日本語教育機関調査結果

初等教育			中等教育			高等教育			学校教育以外			全体の合計		
機関数	教師数	学習者数	機関数	教師数	学習者数	機関数	教師数	学習者数	機関数	教師数	学習者数	機関数	教師数	学習者数
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	60	1	1	60

（注）2024年度日本語教育機関調査は、2024年9月～12月に国際交流基金（JF）が実施した調査です。また、調査対象となった機関の中から、回答のあった機関の結果を取りまとめたものです。そのため、当ページの文中の数値とは異なる場合があります。

[「海外日本語教育機関調査」のページへ](#)

2.日本語教育の実施状況

全体的状況

ブラワヨ市において、子どもや社会人を対象とした日本語講座が開講されている。

最新動向

若者を中心に、日本のマンガやアニメへの関心が高まっており、それに伴い、日本語学習への関心も高まっている。

教育段階別の状況

上記のとおり、ブラワヨ市において、子どもや社会人を対象とした日本語講座が開講されている。16歳未満の学習者に対しては、日本文化（折り紙やアニメ、科学、技術など）を取り入れた学習プログラムを実施。16歳以

上の学習者に対しては、レベル別の日本語レッスンを提供し、日本語能力試験合格を目標としている。

3.教育制度と外国語教育

教育制度

教育制度

- 初等教育：9年（4歳～12歳）
- 前期中等教育：4年（13歳～17歳）
- 後期中等教育：2年（18歳～19歳）
- 高等教育 Diploma：2～4年、Degree：3～4年

教育行政

- 初等・中等教育省（初等教育、前期中等教育、後期中等教育管轄）
- 高等教育・イノベーション・科学・技術開発省（高等教育管轄）

言語事情

- 主要言語：英語、ショナ語、ンデベレ語
- 公用語：チェワ語、チバルウェ語、英語、カラंगा語、コイサン語、ナンブヤ語、ンダウ語、ンデベレ語、シャンガニ語、ショナ語、手話、ソト語、トンガ語、ツワナ語、ヴェンダ語、コサ語

外国語教育

- 初等教育から一貫して教育言語は英語。最高学府であるジンバブエ大学では英語の他、ドイツ語、フランス語、ポルトガル語、スワヒリ語、中国語等の教育が実施されている。
- なお、大学入試で日本語は扱われていない。

4.学習環境

教材

- 学校教育において、日本語教育の実施は確認されていない。

IT・視聴覚機材

- 日本語学習者は、「国際交流基金（JF）にほんご e-ラーニングみなど」などのオンラインコースを利用。

5.教師

資格要件

日本語教育の実施は確認されていない。

日本語教師養成機関（プログラム）

日本語教師養成を行っている機関、プログラムは確認されていない。

日本語のネイティブ教師（日本人教師）の雇用状況とその役割

前記の日本語講座において日本語のネイティブ教師（日本人教師）が雇用されている。

教師研修

現職の日本語教師対象の研修は確認されていない。

現職教師研修プログラム（一覧）

特になし。

6.教師会

なし

日本語教育関係のネットワークの状況

日本語教育関係のネットワークは確認されていない。

最新動向

特になし

7.日本語教師派遣情報

国際交流基金からの派遣

国際協力機構（JICA）からの派遣

JF、JICA からの派遣は行われていない。

その他からの派遣

なし

8.シラバス・ガイドライン

統一シラバス、ガイドライン、カリキュラムは確認されていない。

9.評価・試験

共通の評価基準や試験はない。

情報更新についてのお願い

この国の日本語教育に関する情報がありましたらお知らせくださるようお願いいたします。
なお、内容の確認のため、こちらからご連絡する場合があります。

Eメール：kunibetsu@jpf.go.jp

(メールを送る際は、全角@マークを半角@マークに変更してください)